

食のサポートステーション「はつらつ」のご案内

～ 当クリニックの1階にあります～

株式会社ヘルシーネットワークとして初の介護食ショップ『食のサポートステーション・はつらつ』についてご案内いたします。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください♪

300品以上取り揃えた介護食品のお店です！

当ショップでは、やわらか食品・濃厚流動食品・水分補給ゼリー・とろみ調整食品・食具など「はつらつ食品」から厳選した商品を販売しております。中でも、やわらか食品はやわらかさ別にレトルトから割賦タイプまで約150品目を取り揃えております。手に取って商品を診ることが出来ますので、介護食の購入が初めての方でも安心してご利用いただけます。



お問い合わせ：042-514-8233

定休日：水曜日・日曜日・祝日

(当クリニックの休診日に準ずる)

営業時間：10:00～17:00

(昼休み 12:30～13:30)



日本歯科大学に入職し、4年が経ちます。私の入職時は、新型コロナウイルスがまさに流行の年でした。そのため、患者さんのアセスメントに伺いたくても、感染拡大の観点から、患者さんへ会うことをためらっていました。患者さん、社会福祉を生業とする者にとって、療者の不安、また、経済状況の不安を取り除き、安心して歯科医療を受けていただくお手伝いができること、寄り添わせていただきます。これまで、患者さんやそのご家族にお会いできずに経過しており、地域に駆け出すことが、嬉しさをかみしめています。非常に、しかし、夏に向かう季節。日差しがますます強くなってきました。地域に駆け出すと、私の顔や腕も、少しづつ黒さを帯びるようになって、自分自身でも、この黒さにビックリしています。他の人よりも、私は日光を吸収する力が強いから、黒くなりやすいです。程、ポロシャツに「食べる」の文字を背負い、真っ黒に日焼けした人を見かけたら、ぜひ一言声を掛けてください。と、大変嬉しいことです。と、誰もが声掛けができる日々が、これからも続きますように。

【編集後記】

文責：水越新人

日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック

・アクセス JR中央線 東小金井駅 南口 目の前

・連絡先 〒184-0011 東京都小金井市東町4-44-19

Tel 042-316-6211 Fax 042-316-6212

・診療時間 午前9:30-12:00 午後13:00-17:00 (最終予約16:00)

※完全予約制

水曜日、日曜日、年末年始・創立記念日・祝祭日を除く



詳しくは多摩クリニックホームページへ<http://dent-hosp.ndu.ac.jp/nduhosp/tama-clinic/>



多摩クリニック

ニュースレター

2023年

第54号

summer

「高齢者だからこそ、しっかり食べる」を心がけましょう！

最近「メタボ」という言葉の浸透からか、肥満による病気のリスクの高まりを懸念し、食事の量を減らしたりする高齢者が多くいます。確かに高齢になると若いときと比較し基礎代謝が低下します。そのために一日に摂取すべき総エネルギー量も年齢を重ねるとともに減少します。しかし、摂取すべきたんぱく質やカルシウムの量は若いときと比べてあまり差がありません。高齢者もバランスよくしっかりと栄養をとる必要があるのですが、「食べる」ことが困難となった高齢者の多くが、「食べられない」ことにより栄養面でも影響が生じる事態となっています。

たとえばタンパク質の摂取量の低下により筋肉量が減少します。それ以外にもタンパク質には抗体を作るのに必要な免疫グロブリンがふくまれており、これが低下することにより免疫力の低下を引き起こします。筋肉量の低下はあらゆることに影響します。たとえば「足腰が弱り寝たきりの危険性を高める」、「口腔内の筋肉、筋力が低下し、より口から食べるのが難しくなる」、そして免疫力の低下は肺炎などの感染症危険性、認知機能にも影響します。こうして「食べない」ことが症状の悪化を生み、結果的に更に「食べられない」状態になり、他の症状にも影響を及ぼす・・・という悪循環がおきているわけです。

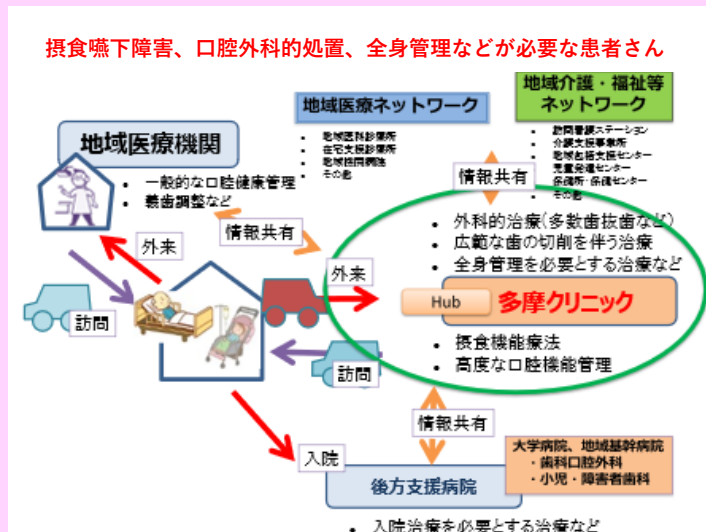
「高齢者だからこそ、しっかり食べる」を心がけましょう！

本誌の内容

- P1 「高齢者だからこそ、しっかり食べる」を心がけましょう！
- P2 ・医療機関と繋がる、地域と繋がる多摩クリニック
・日本老年歯科医学会第34回大会について(報告)
・MSWも地域活動START！
- P3 多摩クリニック診療内容
- P4 ・介護ショップ「はつらつ」のご案内
・編集後記

医療機関と繋がる、地域と繋がる多摩クリニック

近年、その地域の特性に合わせた「地域包括ケアシステム」の構築が必要であると言われています。私たち多摩クリニックでは、地域の患者さんを支えるために、歯科医療機関・医療機関との連携が必要と考えており、連携力の強化を図っています。医療機関同士の専門性を理解し合い、地域の歯科医療機関・医療機関と連携し患者さんの生活を支援しています。



1) 地域連携推進のモデル



2) 障害（児）者の歯科診療ネットワーク

障害（児）者の歯科診療を地域の医療機関（開業歯科医院と高次医療機関）が連携し、切れ目ない歯科医療を提供し続けるために、地域の開業歯科医院でメンテナンス、さらなる治療が必要な場合は、後方支援病院として高次医療機関と連携するなどのネットワークを構築しています。後方支援病院は、当クリニックをはじめ、東京都立小児総合医療センター、東京小児療育病院、東京都立府中療育センター、東京都立多摩総合医療センター、国立昭和病院などの高次医療機関と協力しています。

日本老年歯科医学会 第34回学術大会について<報告>



2023年6月16日～18日第34回学術大会がパシフィコ横浜（神奈川県横浜市）にて開催されました。本大会は主幹校として開催され、他職種の先進的な情報を得るなど有意義な大会となりました。今後も臨床と研究・教育をさらに充実させ、患者さんに還元できるよう邁進します。



MSW地域活動START!

With コロナ時代、また、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、感染対策を行ったうえで、患者さんのアセスメントに直接お伺いしています。多摩クリニックの診療の内容を説明のうえ同意をいただき、訪問日時等の調整を行っています。診療を含め不明な点等がありましたら、当クリニックMSW水越までご連絡ください。



多摩クリニック診療内容

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックは、摂食嚥下リハビリテーションの専門クリニックではありません。有病者歯科、口腔外科、障害者歯科、歯科訪問診療、乳腺内分泌外科の充実を図り、地域のバックアップ診療所を目指しています。

1 食とコミュニケーションのリハビリテーション

食べる・飲み込む機能の精密検査

嚥下造影検査（VF）や嚥下内視鏡検査（VE）を実施します。



摂食機能訓練・食事方法の指導

機能回復、機能発達のための訓練法を指導します。また、食べ方の指導や食事介助方法、食事内容の指導も行い、誤嚥や疲労なく食事ができるよう診療します。また、偏食の患者さんの診療も行っています。



栄養指導

低栄養や脱水など、身体への影響を回避するために、管理栄養士が機能と栄養状態とのバランスを見ながら、適切な食形態や摂取量を指導しています。



言語聴覚療法

話す（言語）・コミュニケーションの未発達や障害がある場合、言語聴覚士が言語聴覚療法を行うことで各機能の改善をはかっています。



診療予約方法 多摩クリニックの予約は3ステップ。

1 多摩クリニックにお電話ください。

2 現在の症状についてお伺いします。（出来る限り診療情報提供書のご準備をお願いします。）

3 予約完了！

※外来診療予約は、患者さんの症状や持病、障害の診断名によりご案内する診療科が分かります。
 ※歯科訪問診療をご要望の際は、ソーシャルワーカー（MSW）が対応致します。不明な点などがありましたら、お気軽にご連絡ください。
 ソーシャルワーカー直通：042-316-6213（水・日・祝日・年末年始の休日を除く。9時30分～17時00分）
 ※他院からの診療情報提供書（紹介状）をお持ちの方は、お手元に準備のうえ、ご連絡ください。

2 スペシャルニーズデンティストリー

障がいのある方、要介護の方の歯科治療を行っています。歯科麻酔医による安全管理科で診療を行います。日帰りで全身麻酔による歯科治療も行っていきます。



3 歯科訪問診療（小児から高齢者まで）

通院が困難な患者さんには、訪問診療にて歯科診療、リハビリテーションを行っています。訪問診療では、在宅主治医や訪問看護ステーション、ケアマネージャーなどと連携を密にはかり、ご自宅での生活を歯科診療や食のリハビリを基に支えています。



4 口腔外科診療

地域の先生方のご紹介により、抜歯などの処置を行います。



5 乳腺内分泌外科（医科）

専門医による乳がん検査の専用機器（マンモグラフィー・超音波診断装置）を用いて乳がん検診・精密検査・診断を行います。また、治療後の診察も行います。

